

本年度の美化活動実施します

4月に前年度の繰越分を実施したばかりですが、2021年度分の美化活動を6月に計画しています。実施日ですが、今回はサイト毎に実施日を決めて行う案が浮上しています。一斉に行う場合、天気の影響や、行事、生産予定等がすべて一致しないと実施が難しくなり、サイト毎に実施する案が有力です。活動範囲は、常陸青柳駅周辺、那珂川河川敷遊歩道、青柳の夜の雨記念碑等です。前回の反省で、常陸青柳駅周辺は、ごみの散乱が多く、人数が少なかったとの意見で、担当人員を増やす予定です。那珂川堤防は反対に、ごみが少なかったことから、堤防に遊歩道を加えた範囲とします。Nサイトから那珂川堤防は、距離が短いため、水戸八景の記念碑前の清掃を追加します。梅雨時で実施が難しい日が多い中、ご協力をお願いします。右の活動範囲の地図は、モニター等使用して広報しますので、ご確認ください。

KES審査日 8月3日(火)に決定しました

毎年、8月に行われる、KES環境マネジメントシステムの登録審査ですが、今年は8月3日火曜日に決定しました。コロナ感染の影響で、他の会社の審査が遅れているため、当社も影響があると思っておりましたが、予定通りの日程でできそうです。但し、審査方法は、従来と違った形になるようです。審査には、今年からNサイトが加わり、審査員はまだ確認していないので、必ず巡視に行くものと思われます。作業員へのインタビューや質問があることも想定されます。今のうちから準備をお願いします。本社、組立工場が除外される訳ではありません。同じように準備をお願いします。

部品小箱も分別すれば資源です

今年の環境目標に「一般廃棄物の減量」があります。皆さんから、ごみを減らすアイデアを募集しています。組立グループ・コイルの皆さんは、積極的に部品の空き箱を紙資源として分別してくれています。他の部署でも分別している方もいますが、残念ながら、ごみ箱などに捨てられた箱が見え隠れしています。面倒ですが、こうした箱は、雑誌などと同じ分類で紙の回収ラックか、ダンボール置場に置いてください。こうした努力で、廃棄物は確実に削減できます。ご協力よろしくお願いします。

気象変動の緩和について 第2回「砂漠化の現状を調べると」

黄砂の話題が春先にありました。中国では砂漠化が進行し、その面積は広がる一方、一部が日本に飛来しています。原因は様々ですが、温暖化により、熱風が植物に影響を与えているといわれています。砂漠化が更に進行すれば、水や植物に比べ、砂は暖まりやすく、風が吹けば軽いいため周囲に拡散します。生態系にも影響があり、人間にも健康被害が発生しています。温暖化による負のスパイラルが始まっています。ここ当分、コロナの騒ぎが収まってもマスクが手放せない事態になっているようです。

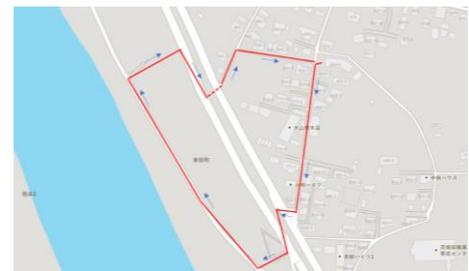
最高責任者のコメント ～ 新しい設備を導入 ～

機械グループにレーザーとパンチプレス相结合させた機械を導入した。それに伴いコンプレッサーも大型になり、63dB±1 程度の騒音が発生する。環境面で配慮が必要。組立工場にも自動圧着機が導入された。半田付けも自動で行われ、換気等心配している。電気使用量が今後増加することが想定されるが、節電対策等協力願いたい。

今月の環境目標進捗状況

今月の環境目標は、すべて達成できました！

	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	18,311	15,317	達	42,497	30,231	142%	↑
一般廃棄物減量(件数)	1	1	達	1	1	100%	↑
エコキャップ回収(個数)	1,234	1,313	達	2,618	2,712	104%	↑
美化活動実施(回数)		—			—		
環境教育実行(回数)		—			—		



上段の写真は、本社工場廃棄物置場付近の花壇に植えた「ゴーヤ」です。社員のリクエストで植えてみましたが、育つかどうか心配です。